

農山漁村地域整備計画評価調書（事前評価）

1 計画の概要

計画の名称	・「第3期 かごしま薩摩・大隅地域 食と農の基盤づくり」計画(令和7年3月) ・「第3期 かごしま離島地域 食と農の基盤づくり」計画(令和7年3月) ・「第3期 かごしま奄美地域 食と農の基盤づくり」計画(令和7年3月)
計画策定主体	鹿児島県
対象市町村	※別途整備計画書のとおり
計画の期間	令和2年度～令和6年度(5年間)
計画の目標	『革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興』、『安心・安全な県民生活の実現』、『豊かな自然との共生と地球環境の保全』及び『個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興』の実現に向け、農業生産性の向上を図るための基盤整備を促進するとともに、農業用施設の長寿命化対策や円滑な更新を促進し、安定した農業経営を実現するための農地・農村の防災減災対策や農作物被害の防止・軽減を図るための施設整備を進めます。 併せて、潤いと安らぎを享受できる農村社会の実現のための生活環境整備を推進します。
・評価指標 ・対象事業 ・全体事業費	※別途整備計画書のとおり

2 評価

（要領第5の1に定める各号）

項 目	評 価 事 項	評 価
(1) 目標の妥当性	・ 関連する計画との調整が図られているか	○
	・ 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○
(2) 整備計画の 効果・効率性	・ 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○
	・ 事後評価ができる適切な指標となっているか	○
	・ 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○
(3) 整備計画の 実現可能性	・ 円滑な事業執行の環境が整っているか	○
	・ 地元の機運が醸成されているか	○

3 評価結果

計画は、農山漁村地域整備交付金実施要領第5の1に定める各号を満たしている。